

## 2 論文発表等の実績

雑誌名	論題	著者氏名1	著者氏名1読み	管理課部署
J Cosmet Laser Ther	Comparison study of Intense Pulsed Light versus a Long-pulse pulsed dye laser in the Treatment of Facial Skin	河野太郎	Taro Kono	形成外科
Phlebology	Quantification of venous reflux parameters using duplex scanning and air plethysmography.	八巻 隆	Yamaki Takashi	形成外科
J Thromb Haemost	High peak reflux velocity in the proximal deep veins is a strong predictor of advanced postthrombotic sequelae.	八巻 隆	Yamaki Takashi	形成外科
J Vasc Surg	Uses of different D-dimer levels can reduce the need for venous duplex scanning to rule out deep vein thrombosis in patients with symptomatic pulmonary embolism.	八巻 隆	Yamaki Takashi	形成外科
日形会誌	形成外科女性勤務医の現状	平野 由美	hirano yumi	形成外科
臨床皮膚科	アトピー性皮膚炎の経時的推移に関するアンケート調査研究	古江増隆	Furue Masutaka	皮膚科
皮膚臨床	最近の新薬について、ざ瘡治療薬	林 伸和	Hayashi Nobukazu	皮膚科
ドクターサロン	尋常性ざ瘡	林 伸和	Hayashi Nobukazu	皮膚科
臨床皮膚科	慢性蕁麻疹、多形慢性痒疹における Helicobacter pylori菌の関与の検討(第1報)除菌治療の有効性	石黒直子	Ishiguro Naoko	皮膚科
皮膚病診療	南米楽器ケーナによる接触皮膚炎	関 詠姿	Kan Eichi	皮膚科
臨床皮膚科	乾癬が患者QOLに与える影響について Skindex-16を用いた検討	神田憲子	Kanda Noriko	皮膚科
J Dermatol	Effect of standard medication on quality of life of patients with atopic dermatitis	川島 眞	Kawashima Makoto	皮膚科
皮膚の科学	Adapalene Gel 0.1%-Topical Retinoid-Like Molecule-for the Treatment of Japanese Patients with Acne Vulgaris:a Multicenter,Randomized,Investigator-Blinded,Dose-Ranging Study	川島 眞	Kawashima Makoto	皮膚科
皮膚の科学	One-Year Efficacy and Safety of Adapalene Gel 0.1%gel in Japanese Patients with Acne Vulgaris	川島 眞	Kawashima Makoto	皮膚科

## 2 論文発表等の実績

雑誌名	論題	著者氏名1	著者氏名1読み	管理課部署
日本皮膚科学会雑誌	人工的乾燥皮膚ならびにアトピー性皮膚炎患者の乾燥皮膚に対する保湿剤の有効性評価	川島 眞	Kawashima Makoto	皮膚科
日本皮膚科学会雑誌	アトピー性皮膚炎患者の皮膚生理学的機能異常に対する保湿剤の有用性	川島 眞	Kawashima Makoto	皮膚科
日本皮膚科学会雑誌	アトピー性皮膚炎の寛解維持における保湿剤の有用性の検討	川島 眞	Kawashima Makoto	皮膚科
臨床皮膚科	健康成人の人工的乾燥皮膚における保湿剤の有用性	川島 眞	Kawashima Makoto	皮膚科
皮膚と美容	男性型脱毛症のフィナステリド内服治療	川島 眞	Kawashima Makoto	皮膚科
臨床皮膚科	尋常性?瘡を対象としたクレジングオイルの使用試験	川島 眞	Kawashima Makoto	皮膚科
臨床医薬	マキサカルシトールローションの健康成人における皮膚安全性試験	川島 眞	Kawashima Makoto	皮膚科
新薬と臨床	蕁麻疹、皮膚疾患に伴うそう痒(湿疹・皮膚炎、痒疹、皮膚そう痒症)に対するタリオン錠(ベシル酸ベポタスチン)の製造販売後調査成績	川島 眞	Kawashima Makoto	皮膚科
臨床皮膚科	肝斑に対するDH-4243(トラネキサム酸配合経口薬)の多施設共同無作為比較	川島 眞	Kawashima Makoto	皮膚科
臨床皮膚科	色素沈着症に対するDH-4243(トラネキサム酸配合経口薬)の多施設共同オープン試験	川島 眞	Kawashima Makoto	皮膚科
臨床医薬	ロラタジンドライシロップの小児アトピー性皮膚炎に対する第Ⅲ相二重盲検比較試験ーフマル酸ケチフェンドライシロップに対する非劣性の検討ー	川島 眞	Kawashima Makoto	皮膚科
皮膚と美容	保湿のメカニズムと頭皮ケア	川島 眞	Kawashima Makoto	皮膚科
日本皮膚科学会雑誌	若者の性行動と性感染症	川島 眞	Kawashima Makoto	皮膚科
MB Derma	乾癬に合併する疾患ー膠原病と自己免疫性水疱症	小林里実	Kobayashi Satomi	皮膚科
臨床皮膚科	ヒドロクロロチアミドによる光線性白斑黒皮症の1例	村田朋子	Murata Tomoko	皮膚科
FRAGRANCE JOURNAL	ニキビ患者におけるアミノ酸サプリメントの効果	小笠原和子	Ogasawara Kazuko	皮膚科
東京女子医科大学雑誌	蕁麻疹患者における血漿トリプターゼ値の臨床的意義に関する研究	上田 周	Ueda Shu	皮膚科

## 2 論文発表等の実績

雑誌名	論題	著者氏名1	著者氏名1読み	管理課部署
Journal of Tokyo Women's Medical University	Immunological Functions of Human Cytotoxic T Cells at the Different Stages of Development		Dang Minh Hung	産婦人科
日本周産期・新生児医学会雑誌	胎児完全房室ブロック13例の周産期経	川道弥生	Kawamichi Yayoi	産婦人科
日本周産期・新生児医学会雑誌	母体に硫酸マグネシウムが投与された児の周産期予後:Mittendorfの報告との	小林藍子	Kobayashi Aiko	産婦人科
日本周産期・新生児医学会雑誌	時間周波数解析法(Wavelet解析)による胎児自律神経系の発達に関する検討	牧野郁子	Makino Ikuko	産婦人科
JBMM(Journal of Bone and Mineral Metabolism)	Effect of physical activity and nutrition on bone mineral density in young Japanese Women	宮原優子	Miyabara Yuko	産婦人科
日本臨床	新時代の骨粗鬆症学—骨折予防を見据えて—XVI. 発症予防運動の励行の意義	宮原優子	Miyabara Yuko	産婦人科
日本医事新報	女性保健医療サービスの現状と今後—特別研究事業を踏まえて—	宮原富士子	Miyahara Fujiko	産婦人科
江戸川区/江東・千葉西ブロック 産婦人科医合同卒後研修会 論文集	当科で経験した間質部妊娠の5症例の検討	村岡光恵	Muraoka Mitsue	産婦人科
オステオアゴラ	アレンドロネート週1回投与製剤を使用し	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
日本更年期医学会雑誌	〈HRTコンセンサスマーケティング〉骨粗鬆症の予防と治療におけるホルモン補充療法の役割	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
CLINICIAN	更年期障害の治療の中止時期	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
日本医事新報	女性保健医療サービスの現状と今後—特別研究事業を踏まえて—	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
更年期と加齢のヘルスケア	更年期から取り組むトータルヘルスケア—その重要性和実践のために—	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
日本放射線技師会出版会 性の心理	第8章 妊娠の調節	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
日本更年期医学会ニューズレター	医師主導型研究 JOINT-02 の中間解析—新たな併用Evidenceの構築のため	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
臨床スポーツ医学	閉経後女性のホルモン補充療法の位置付け	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
モダンフィジシャン	中高年向けの実践的女性ホルモン補充療法	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
癌生存例の退行期骨・関節疾患発症の機序解明及びその予知・予防治療対策の立案	Ⅲ 婦人科Cancer survivorの原疾患治療内容別による腰椎骨密度の解析—手術単独および放射線・化学療法併用群と比較して—	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科

## 2 論文発表等の実績

雑誌名	論題	著者氏名1	著者氏名1読み	管理課部署
Modern Physician	初老期・高齢期のホルモン補充療法中 高年向けの実践的女性ホルモン補充療	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
臨床スポーツ医学	月経周期による心身の変化－現状と今 後の課題－	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
臨床スポーツ医学	月経周期に関連した婦人科および周辺 疾患	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
SERM	序文SERMリニューアルにあたって	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
SERM	講評	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
JAMIC JOURNAL	「女性医療サービスの今後の在り方に 関する研究」より	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
CLINICAL CAICIUM	女性ホルモン補充療法の実際	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
産婦人科の世界	他医療との比較から更年期医療を見直	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
日本医師会雑誌	産休・育休からの職場復帰の現状－全 国一の女性医師比率を有する当医局の 手探り	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
日本産婦人科学会雑誌	C. 産婦人科検査法22. 骨量測定	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
日本臨床 新時代の骨粗鬆症学－骨 折予防を見据えて－	骨粗鬆症予防・治療に関する世界にお ける動向	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
日本臨床 新時代の骨粗鬆症学－骨 折予防を見据えて－	骨作用をターゲットとした新規SERMsの 開発状況	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
日本臨床 新時代の骨粗鬆症学－骨 折予防を見据えて－	ホルモン補充療法(HRT)のリスクと評価	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
全国2008年版 女性にいい病院 ホルモンと臨床	骨粗しょう症	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
	グローバル・スタンダードとしてのラロキ シフェンと新規SERMの開発	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
インフォームドコンセントのための図 説シリーズ 骨粗鬆症 改訂版	4.治療b.薬物療法4.ラロキシフェンおよび エストロゲン療法	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
女性心身医学	女性にとっての「うつ」と「不安」	太田博明	Ohta Hiroaki	産婦人科
日本骨粗鬆症学会雑誌 オステオポ ローシスジャパン	骨粗鬆症家族歴の有無がPeak Bone Mass形成に及ぼす影響についての検討	岡野浩哉	Okano Hiroya	産婦人科
日本骨粗鬆症学会雑誌 オステオポ ローシスジャパン	骨粗鬆症家族歴の有無がPeak Bone Mass形成に及ぼす影響についての検討	岡野浩哉	Okano Hiroya	産婦人科
日産婦東京会誌	再発診断にFDG-PET/CTが有用であつ た卵巣癌監c期の2例	真井英臣	Sanai Hideomi	産婦人科
日産婦東京会誌	腋かリンパ節転移で発見された卵管癌 の1例	佐藤真之介	Sato Shinnosuke	産婦人科
臨床スポーツ医学	月経周期における体組成の変化	清水聖子	Shimizu Shoko	産婦人科